

<参考>

RHF について

RHF (Rotary Hearth Furnace) 設備とは、製鉄所で発生する酸化鉄・酸化亜鉛等を含むダストをドーナツ型の回転炉床上に敷き詰め、バーナーで高温加熱し極短時間で還元鉄を生産する設備です。本 RHF 設備の導入により、製鉄所で発生するダストを所内で経済的にリサイクルすることが可能となります。

各ダストは、前処理工程で混練・成型された後、ドーナツ型の回転炉床上で高速還元されます。還元された成型物は還元鉄として、高炉に直接装入し、鉄源としてリサイクルされます。この還元鉄を高炉に装入した場合には、還元用のコークス、焼結鉱を減少できるメリット、及び高炉の生産性向上のメリットがあります。また、排ガス中の二次ダストの酸化亜鉛は十分に濃縮されており、亜鉛原料としてリサイクル可能です。

<処理フロー図>

